

週休2日工事に関する Q&A (令和8年4月1日)

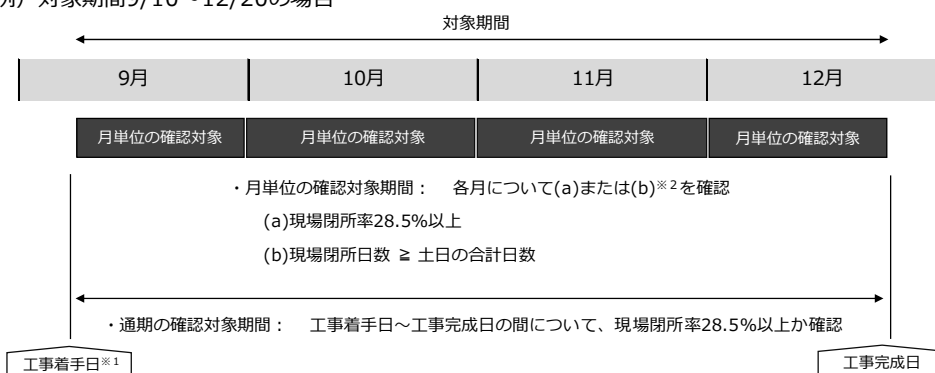
○月単位の達成状況の確認について

Q1 月単位は、着手日からのひと月、または暦上のひと月のどちらか。

A. 月単位とは暦上のひと月を指します。

<月単位の週休2日の達成状況の確認>

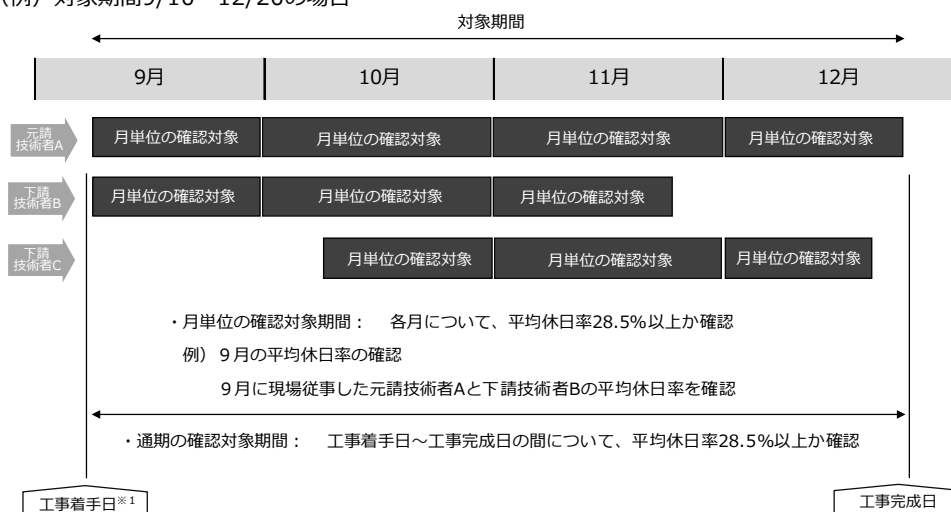
(例) 対象期間9/10～12/20の場合



※1 工事着手日：現場に継続的に常駐した最初の日
 ※2 暦上の土日の日数の割合が28.5%に満たない月の場合

<月単位の週休2日（交替制）の達成状況の確認>

(例) 対象期間9/10～12/20の場合



※1 工事着手日：現場に継続的に常駐した最初の日
 ※2 暦上の土日の日数の割合が28.5%に満たない月の場合

<月単位の週休2日（工場製作のみを実施している期間がある場合）の確認対象期間>

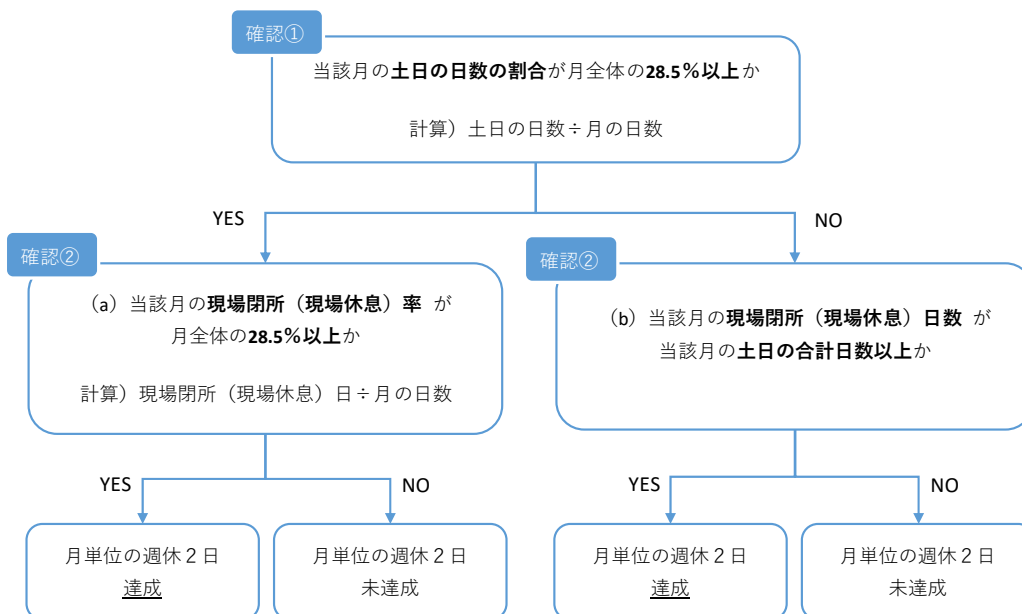
（例）対象期間9/10～12/20の場合



※1 工事着手日：現場に継続的に常駐した最初の日

Q2 月単位の達成状況の確認方法は。

A. 月単位の達成状況の確認方法は、当該月の暦上の土曜日・日曜日の日数の割合により、現場閉所（現場休息）の率または日数での確認の2つのパターンに分かれます。※要領2.（5）①参照



例) 対象期間9月1日～11月20日 ※○印の日が現場閉所日

9月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

※16,23日は祝日

※土日の日数: 9日

※現場閉所日: 10日

10月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

※14日は祝日

※土日の日数: 8日

※現場閉所日: 9日

11月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

※4日は3日祝日の振替休日

※土日の日数: 6日

※現場閉所日: 6日

※通期の週休2日は達成 (現場閉所率30.8%)

$$\begin{aligned} \text{計算)} & (10+9+6) \div (30+31+20) \\ & = 0.3086 \end{aligned}$$

確認① 土曜日・日曜日の日数の割合の確認

各月の土曜日・日曜日の日数の割合は下記のとおり。

9月: $(9 \div 30) \times 100 = 30.0\% > 28.5\%$ → 率での確認

10月: $(8 \div 31) \times 100 = 25.8\% < 28.5\%$ → 日数での確認

11月: $(6 \div 20) \times 100 = 30.0\% > 28.5\%$ → 率での確認

確認② 現場閉所 (現場休息) 率または現場閉所 (現場休息) 日数の確認

9月: 当該月の現場閉所 (現場休息) 率

$$= \text{現場閉所 (現場休息) 日数} \div \text{当該月の対象期間日数} \times 100$$

$$= (10 \div 30) \times 100$$

$$= 33.3\% > 28.5\% \quad \rightarrow \text{月単位の週休2日 達成}$$

10月: 現場閉所 (現場休息) 日数9日 \geq 当該月の土日の合計日数8日

→ 月単位の週休2日 達成

11月: 当該月の現場閉所 (現場休息) 率

$$= \text{現場閉所 (現場休息) 日数} \div \text{当該月の対象期間日数} \times 100$$

$$= (6 \div 20) \times 100$$

$$= 30.0\% > 28.5\% \quad \rightarrow \text{月単位の週休2日 達成}$$

例) 対象期間12月1日～1月31日 ※○印の日が現場閉所日

12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

※年末年始休暇の12/29～12/31は対象期間外

※月の日数 :28日 (12/29～12/31除く)

※土日の日数: 8日 ※現場閉所日:9日

1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

※年末年始休暇の1/1～1/3は対象期間外

※月の日数 :28日 (1/1～1/3除く)

※土日の日数: 8日 ※現場閉所日:7日

※通期の週休2日は達成 (現場閉所率28.57%)

計算) $(9+7) \div (28+28)$

=0.2857

確認① 土曜日・日曜日の日数の割合の確認

各月の土曜日・日曜日の日数の割合は下記のとおり。

12月: $(8 \div 28) \times 100 = 28.57\% > 28.5\%$ →率での確認

1月: $(8 \div 28) \times 100 = 28.57\% > 28.5\%$ →率での確認

確認② 現場閉所(現場休息)率または現場閉所(現場休息)日数の確認

12月: 当該月の現場閉所(現場休息)率

= 現場閉所(現場休息)日数 ÷ 当該月の対象期間日数 × 100

= $(9 \div 28) \times 100$

= 32.1% > 28.5% → 月単位の週休2日 達成

1月: 当該月の現場閉所(現場休息)率

= 現場閉所(現場休息)日数 ÷ 当該月の対象期間日数 × 100

= $(7 \div 28) \times 100$

= 25.0% < 28.5% → 月単位の週休2日 未達成

○週単位の達成状況の確認について

Q3 土日に現場閉所を行う現場において、受注者の責によらない理由により土日の施工が必要となった場合、どうすればいいのか。

A. 要領に記載のとおり、事前に監督職員に連絡したうえで、当該単位週内に振替を行った場合は、現場閉所したものとみなすことができます。また、受注者の責によらず工期に遅れが生じた場合は、工期延期や対象外期間の設定を行うことが可能です。



<週休2日の達成が難しい場合>

以下の制度を利用することが可能 ※受注者の責によらない場合に適用可能

- 振替休日(現場閉所予定日に作業せざるを得ない場合)
- 工期延期(工期に遅れが発生した場合)
- 対象外期間の設定(振替休日の設定・工期延期が困難な場合)

○週休2日交替制工事について

Q4 休日率の計算はどう行うのか。

A. 各個人の休日率 = 各個人の休日日数 ÷ 対象期間日数
 休日率 = 各個人の休日率の合計 ÷ 対象人数

<休日率(通期の場合)>

業者	氏名	対象期間日数	休日日数	各個人の休日率	休日率
元請	A	300	90	30.0%	28.9%
元請	B	300	93	31.0%	
元請	C	300	86	28.7%	
1次下請	D	200	60	30.0%	
2次下請	E	100	25	25.0%	

計算例

- ・ Aの休日率 = 90 ÷ 300 = 30.0%
- ・ 休日率 = (30+31+28.7+30+25) ÷ 5 = 28.9%

Q5 週単位の交替制達成条件は。

- A. 対象期間内の全ての週（原則として、土曜日から金曜日までの7日間とする。）において、休日率が28.5%以上となる必要があります。

例 現場閉所が困難な工事

	土	日	月	火	水	木	金	日数	休日 日数	休日日数 の割合
従事者A		休日						7	1	14.29%
従事者B			休日				休日	7	2	28.57%
従事者C	休日			休日			休日	7	3	42.86%

$$\text{休日率} = (14.29\% + 28.57\% + 42.86\%) \div 3人 = 28.57\%$$